

GU'DAY

IS NATIONAL UNIVERSITY
CORPORATION GUNMA UNIVERSITY'S
MAGAZINE THAT PROVIDES CURRENT
OR RECENT NEWS

January 2019

GUNNMA UNIV.

Issue 04

表紙写真 荒牧祭MR.&MISS CONTEST グランプリ × 群馬大学写真部

群大で学び直す。

CONTENTS

- 03 特集：群大で学び直す
～多様なリカレント教育～
- 04 公務員・企業人を対象とした
基礎からのデータ解析プ
ログラム
- 05 成長産業分野への参入のため
の社会人に帯する人材育
成プログラム
- 06 色々あります！群馬大学の
リカレント教育

- 07 GU Topics
～群大の最新的话题を一
部ご紹介～
- 08 行事予定
群馬大学基金

群馬大学SNS アカウント



フォロー
チャンネル登録
お願いします^^

新発売

群馬大学オリジナルグッズ

群馬大学生協購買書店・医学部附属病院アメニティホールで
好評発売中！



詩画家・星野富弘氏との
コラボレーショングッズ
クリアファイル3種類（各196円）



コスモス



書き下ろし大学名



たんぽぽ



学生広報大使デザイングッズ
クリアファイル2種類（各137円）



教育学部1年 / 柳澤友美さん



理工学部1年 / 中澤真奈美さん



詳細はこちら⇒ [群馬大学HP](#) 大学オリジナルグッズ

GU'DAY

群馬大学広報誌グッデイ
www.gunma-u.ac.jp/outline/out009/guday

MR.&MISS CONTEST 2018

×

群馬大学写真部

Collaboration



Mr.
群大

小林 涼弥さん / 教育学部英語専攻1年 (写真右)

Miss.
群大
写真部
副部長

岩崎 愛花さん / 教育学部国語専攻2年 (写真左)

吉田 絵里さん / 教育学部英語専攻4年 (写真中央)

今月号の表紙は、荒牧祭Mr.&Miss. contest 2018でグランプリを獲得した学生と群大写真部のコラボ写真です。

荒牧キャンパスの新おしゃれスポット・学生会館アトリウムラウンジで撮影。

お三方とも教育学部の先輩・後輩という間柄で顔なじみのため、撮影は、始終、和気藹々とした雰囲気の中で行われました。

撮影の様子は群大instagramをチェック!



群大で 学び直す。

多様なリカレント教育

現代社会は社会構造の大きな変革期をむかえ、「働き方改革」や「人づくり革命」が叫ばれています。そのような中、社会人となっても個人の必要に応じ教育機関に戻って学ぶ「リカレント教育」の重要性が高まっており、大学においても学びの場、研究の場の提供が期待されています。

群馬大学では、多様な年齢層へ様々な形で学びの場・研究の場を提供しています。今後も、地方に根ざす大学として、地域の方々や企業等のニーズや学び方にあたりリカレント教育を継続的に推進していきます。

群馬大学長 平塚 浩士



公務員・企業人を対象とした 基礎からのデータ解析プログラム

—社会人のためのデータ解析—

高度情報化の波が到来した現代社会において、データに基づいた政策の立案や経営の実践の必要性は増々高まりを見せており、その解析方法を身につけることが不可欠です。

群馬大学で開講されている様々な履修証明プログラムの中、社会情報学部では、公的組織や企業に勤める社会人を対象として問題解決のためのデータ解析の基礎的な能力を養うことを目的とする履修証明プログラム「社会人のためのデータ解析」を2017年10月から開講しています。

知識から分析まで一貫した教育プログラム

プログラムでは、①無料の統計ソフト「R」を利用した統計学の知識・分析技術、②統計解析の結果を報告するための基礎リテラシー、③実際の問題を統計的な分析により解決する問題解決能力、の3つの習得を目指します。

プログラムは毎年10月に開講します。10月から3月までは主に①の能力を習得するための講義と演習を、土曜日を中心に実施します。4月からは②と③の能力を育成するため3ヶ月かけてデータ解析コース所属の選抜された社会情報学部生と共同でプロジェクト演習を行います。

学習成果の発表

実データを利用したプロジェクトの成果については7月から8月にかけて、一般に公開する形で成果発表会を実施しています。2018年度は、「高校生の群馬県離脱意思の研究」、「群馬県の訪問旅行者の実態分析と改善提案」、「地方銀行の利益の決定要因の分析」などが報告されました。この点については、社会情報学部HPの専用サイトで成果を公開しています。

充実した教育プログラムの提供に向けて

今後は、学内外との連携を検討し、より充実したプログラムを提供できるようにしていきます

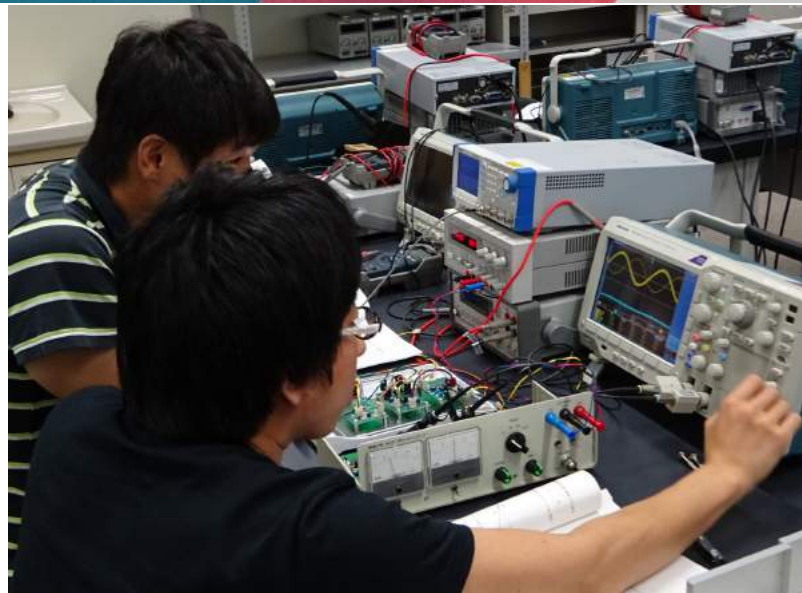
「社会人のためのデータ解析」HP



成長産業分野への参入のための 社会人に対する人材育成プログラム

—アナログナレッジ人材育成—

連続的に変化する電気信号を取り扱う電子回路であるアナログ回路。この技術がスマートフォンなどの電化製品やハイブリットカーなどに用いられ、生活を豊かにする情報通信社会を支えています。特に、医療、エネルギー等の成長産業分野では、アナログ回路技術が差別化の重要な鍵となります。群馬大学では、こうした成長産業分野へ参入する企業の回路技術者の育成を目的とした社会人学び直し「アナログナレッジ人材育成プログラム」を2014年から開講しています。



実践的なりカレント教育プログラム



「微弱な信号を取り出す」、「損失を減らしエネルギーを有効に使う」アナログ回路技術の習得には、デバイス・回路・制御技術などの横断的知識が必要であるため、企業が製品開発と人材育成の観点から課題を抱えています。本プログラムは、地域の半導体・精密機械・自動車企業などのアナログ回路技術者に対し、講義と実習により、基礎から実践までの学び直し教育を行うと共に、企業の技術開発の支援も行う拠点形成を目的としています。

人材育成から教育・地域貢献まで



- ① 2018年度までに、群馬県内外の60社以上の若手・中堅技術者のべ1,000人を超える育成実績があります。
- ② 設計・シミュレーション・試作・評価の開発の流れを実習により修得可能な実践的講座を安価に受講可能です。
- ③ 履修証明プログラムの実施、受講後も技術相談等のフォローアップを行う開発支援体制により共同研究の窓口としても利用可能です。

産学官の密な連携にむけて



このプログラムは文部科学省「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」終了後の自立化運営によるもので、今後も大学の特徴あるリカレント教育として産官学が密に連携した発展を予定しています。

アナログナレッジ人材育成HP



色々あります！

群馬大学のリカレント教育

公開講座・開放講座

群馬大学の持つ教育・研究の成果を広く社会に開放し、地域社会における教育文化の向上を目的としてどなたでも参加できる講座を毎年開講しています。社会人の学び直しにもご活用いただけます。ここで、今年度に開講した講座の一部をご紹介します。

留学生とともに学ぶ「異文化間コミュニケーショントレーニング」入門講座

様々な文化背景を持つ人々とのコミュニケーションの際に必要な基本的な知識を学び、留学生との異文化間コミュニケーションを通して、相互理解のための方策を実践的に学ぶことができます。



地域の伝統文化に親しもう 人形芝居のたのしみ

人形浄瑠璃の成立や発展、人形浄瑠璃を構成する語りと三味線と人形、群馬県の歌舞伎や人形芝居について学ぶことができます。その後の公演では、三人遣いの人形、浄瑠璃、三味線による三業一体のすばらしいお芝居をお楽しみいただけます。

トークカフェatPLUS+アンカー

サイエンスとアートの興味ある話を気軽に聴いていただくことを目的に、今年度はそれぞれ6回ずつ開講しています。中でも多くの方が参加された講座が【湯川秀樹博士が遺したもの-日本の物理学研究事始め】で、湯川先生のお仕事とそれを生んだ時代の背景などについて学びました。2月9日(土)は、【糖のサイエンス-甘いだけが糖じゃない!】について学びます。【申込み受付中】⇒ 群馬大学公開講座HP

社会人特別選抜制度

所定の期間社会人経験のある方を対象とした入試制度です。社会情報学部、医学部保健学科、理工学部総合理工学科で実施。

科目等履修生制度

本学(学部・大学院)で開講している授業科目の一科目又は数科目について履修することができます。教職など、資格を目指して単位を取得したい方に有意義な制度です。

技術者リカレント教育

地域の産業発展に寄与する目的で、企業技術者を対象として確率統計、金属材料、機械工作実習、熱力学等を実施。今後CADを含む12科目を開講して、ものづくり企業の継続的な技術力アップに貢献します。太田キャンパスで実施。

教職大学院

学校教育現場の現実の諸課題を解決するために設置された大学院で、高度な専門性・実践的指導力を備えた教員養成をしています。

現職教員のリカレント教育とともに、学部からの進学者も受け入れ、即戦力となる人材育成を目指しています。

GU Topics

~群大の最新的话题を一部ご紹介~



広報セミナーの開催



医学部医学科 MDCバッチ授与式挙



E T ロボコン2018優勝

学長選考会議で平塚浩士群馬大学長（任期：2019年3月31日まで）が次期学長候補者に選考（12/7）

近畿大学・世耕石弘総務部長を講師に迎え、教職員対象の広報セミナーを開催（12/8）

理工学部学生と両毛システムズの産学連携チームが「E T ロボコン2018」デベロッパー部門 アドバンストクラスで初優勝

理工学府・若井明彦教授らが平安時代に発生した「弘仁地震」の実像に迫るシンポジウムを開催（12/15）

保健学研究科・篠崎博光教授が母親の禁煙支援のための「禁煙継続支援ネットワーク（WOMBネット）」キックオフミーティングを開催（12/15）

医学部医学科でMDCバッチ※授与式を挙

自動運転シャトルバスがJR前橋駅-上毛電鉄中央前橋駅間で一般客を乗せた実証実験を開始（1/14）

※臨床実習に必要な知識・技能・態度が身に付いているかを評価する全国共通の共用試験CBTとOSCEに合格し、Student Doctorとして認められた医学科生に授与するもの。

1月 JANUARY

- 1,15 公開講座「Rで学ぶ統計学の基礎」
- 8 公開講座「トークカフェatPLUS+ アンカー サイエンスカフェin桐生⑤」
- 9 中央図書館 尾崎喜左雄博士展
トークショー
(清水群馬大学教育学部同窓会長・
右島群馬県立歴史博物館)
- 12 理工学部女子中高生向け実験教室
「ホタルの光のサイエンス」
- 31 数理データ科学教育研究センター
数理データ科学セミナー (-2/1)

2月 FEBRUARY

- 2 理工学部女子中高生向け実験教室
「チョコレートのサイエンス」
- 3 安心・安全まちづくりセミナーin 桐生
- 8-13 教育学部美術専攻卒業制作展
- 9 公開講座「トークカフェatPLUS+アンカー サイエンスカフェin桐生⑥」
- 12 社会情報学部「第7回計算社会科学とその周辺セミナー」

3月 MARCH

- 2 理工学部女子中高生向け実験教室
「チョコレートのサイエンス」
- 2 生体調節研究所
「最先端生命科学セミナー」
- 9 公開講座「トークカフェatPLUS+ アンカー アートカフェin桐生⑥」
- 10 教育学部音楽専攻生及び大学院生
卒業・修了演奏会
- 10 理工学部女子中高生向け実験教室
「チーズのサイエンス」
- 22 学位授与式
- 23 教育学部附属幼稚園 新園舎・園庭公開

寄附のお願い【群馬大学基金】

本学では国立大学を取り巻く環境の変化に対応しつつ、学生に対する支援、教育研究の質の向上及び社会貢献活動の充実を図ることを目的とした『群馬大学基金』を2018年10月に創設いたしました。群馬大学基金は皆様からのご寄附によって運営され、本学を卒業された皆様、保護者の方々をはじめ、群馬大学にゆかりのある個人、企業・団体等の皆様等々からご支援をいただき、3つの事業（別表参照）に活用させていただきます。

そして、グローバル化に対応した教育研究を推進するとともに、地域の発展に貢献することを目指していきます。

(別表)

(2018年12月31日現在)

寄附による主な事業	これまでの寄附金収入 ※千円以下四捨五入
(1) 学生の修学支援に資する事業	31,118,000円
(2) 大学運営全般に係る事業	47,646,000円
(3) 重粒子線治療の普及・発展に資する事業 (重粒子線治療基金含む)	748,438,000円

※ご寄附の際は、3つの事業のうちどれかをご指定ください。

みなさまのご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。
詳細については、以下リンク先からご覧ください。

[【群馬大学基金HP】](#)・[【2017年度活動報告書\(PDF\)】](#)

群を抜け
駆けろ
世界を

発行元

国立大学法人群馬大学 広報本部

Tel:027-220-7010,7011

E-mail:s-public@jimu.gunma-u.ac.jp

URL:<http://www.gunma-u.ac.jp/>

発行日 2019年2月8日